

診断フレームワーク柱廊玄関はサービスかプロセスをリストしません

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[トラブルシューティング](#)

[解決策](#)

概要

Intelligent Contact Management ICM

前提条件

要件

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は統一しましたコンタクトセンター Enterprise (UCCE) 11.5 を on Cisco 基づいています。

この文書に記載されている情報は UCCE バージョン 11.5 に基づいて作成されましたが、これは UCCE バージョン 10.X および 11.X に extended。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

問題

アップグレード ESXi および再度ブートする ESXi ホスト サーバが、ICM 診断柱廊玄関 ICM サービスかプロセスを表示することができなかつた後。

診断柱廊玄関ログは次のエラーメッセージを表示します:

```
"List Services Error: Exception while getting the service: Invalid Class" "No ICM services available"
```

トラブルシューティング

ステップ 1. 診断柱廊玄関に Windows 管理装置 (WMI) の依存関係がにありません

適切に機能。 WMI サービスは適切に機能する場合チェックされる必要があります。

ステップ 2. Windows アプリケーションおよびシステムイベント ビューア ログに行ってください

適用される WMI サービスに影響を与えているグループ ポリシーがあるかどうか確認してください。

ステップ 3 ICM Windows サーバでは、「開始するに」>'実行される」行き、「mmc」を入力してください。

コンソールが開いたら、クリックしてください「追加しましたり/取除きましたりスナップイン」を>「追加しましたり WMI」を、そしてクリックします「良い」

ステップ 4 左側 ペインから、右クリック「WMI コントロール」はそれから「preproperties」をクリックします。

WMI プロパティが正常に見られる場合、WMI サービスはうまく働いています。

場合エラーは、イメージに示すように received、そして可能性が高い WMI サービス破損して、改造である必要があります。

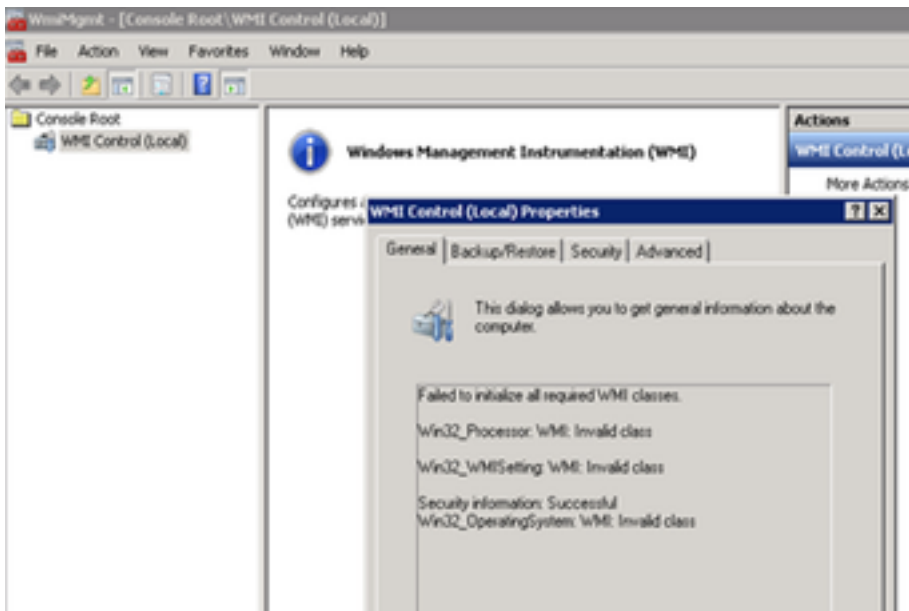
```
Error: Failed to initialize all required WMI classes.
```

```
Win32_Processor WMI: Invalid class
```

```
Win32_WMISetting WMI: Invalid class
```

```
Security information: Successful
```

```
Win32_OperatingSystem WMI: Invalid class
```



解決策

ステップ 1. 「DiagFwSvc」型を、値 '0x0000110 (272)' である必要があります確認して下さい

Register 鍵 パス:

HKEY_LOCAL_MACHINE > システム > CurrentControlSet > Services > DiagFwSvc

型が '0x0000110 (272)' に設定されることを確認して下さい。

そうでなかったら、'0x0000110 にセットを Type 値必要として下さい (272)' は、WMI サービスを停止し、開始します。

これが問題を解決しない場合、ソリューション setp 2.を続行して下さい。

ステップ 2. Rebuild ウィンドウ サーバ WMI サービス。

実行することを強く推奨する WMI を修理するいくつかの基本的なガイドラインはここにあります

WMI サービスを再製するステップの下の完了のためのウィンドウシステム アドミニストレータ。

a. WMI サービスを無効にし、停止して下さい。

1. ウィンドウ コマンド プロンプトに行き、入力して下さい:

無効になる sc 構成 winmgmt start=

2. それから、入力して下さい:

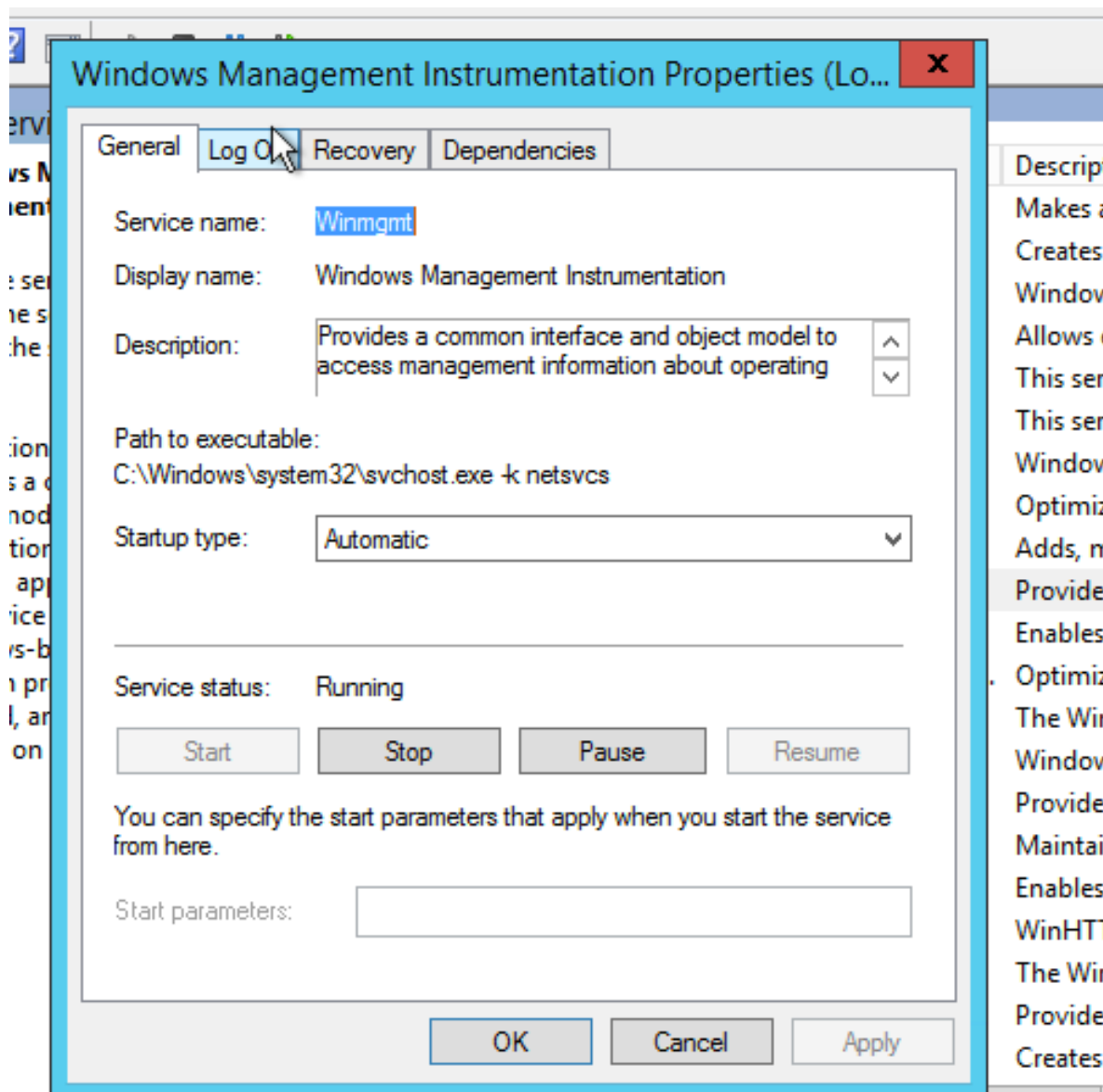
```
net stop winmgmt
```

b. ウィンドウ コマンド プロンプトから次のコマンドを実行して下さい:

```
Winmgmt /salvagerepository %windir%\System32\wbem
```

```
Winmgmt /resetrepository %windir%\System32\wbem
```

c. ウィンドウ サービスからの WMI サービスを再び有効にし、「自動」に設定して下さいスタートアップの種類を



D.再度ブートする Windows サーバ